

■インド：2015年度の風力発電の導入量、過去最高に

2016年4月28日付の報道によると、2015年度に新規運開した風力発電設備容量は、過去最高の345万kWとなった。インド風力タービン製造業者協会（IWTMA）によると、このうち3分の1以上が、西部マディヤプラデシュ州（129.19万kW）に建設され、次いで、北部のラジャスタン州（68.79万kW）、西部のグジャラート州（38.565万kW）、南部のアンドラプラデシュ州（36.25万kW）と続く。2016年3月末時点で、国内の風力発電設備容量の累計は2,690万kWとなった。政府は、2022年までに風力発電の設備容量を6,000万kWにするという目標を掲げている。